ICTニュース

Infection Contorol Team News VOL.1 2017年 5月 24日

発行責任者
米の山病院感染対策委員会

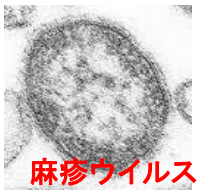
日頃の感染対策にご協力いただきありがとうございます。
初夏の陽気となり、日中は暑く感じる日が多くなりました。
しかし、朝、夕は少し肌寒い日がありますので、体調を壊しやすい時期でもあります。
体調管理を心がけましょう。

麻疹（はしか）

どんな病気？

患者数が激減していた麻疹が昨年より、再び蔓延しています。
麻疹は春から夏にかけて流行がみられます。
感染力が非常に強く、免疫を持っていない人が感染するとほぼ100%発症し、一度発症すると一生免疫が持続すると言われています。

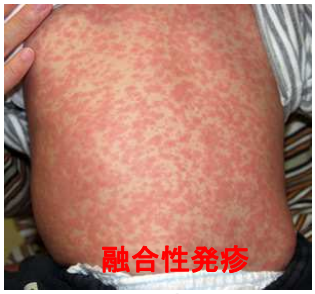
麻疹ウイルスに曝露



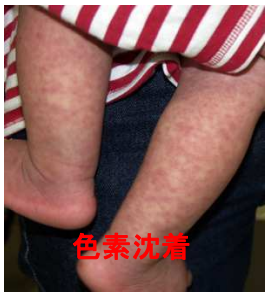
空気感染・飛沫感染・接触感染します！
サージカルマスクでは予防できません

潜伏期間・・・10日ほど
発熱や咳、鼻水といった風邪のような症状から始まり
2～3日後、39℃以上の高熱と発疹が出現

【カタル期】



【発疹期】



【回復期】

「風邪かな？」と思っている期間から容易に他人に感染します。
つまり・・・診断がつく時点では他人にすでに感染しているということになります。
免疫がない人は予防接種が最も有効な予防法です。
ワクチン接種を1回接種しても免疫がつかなかったり、時間の経過とともに免疫が徐々に弱まってきている場合があります。自身の免疫の有無を知ることが大事です。

Q.麻疹の患者さんと接触したら…？

自身に免疫があれば問題ありませんが、免疫がない場合や不明な場合は72時間以内にワクチン接種が効果的です。麻疹（疑いも含めて）患者さんの対応は免疫のある人が行うのが原則です。

Q.どのような人がワクチン接種したほうがいい？

医療・教育関係者や海外渡航を計画している人で、麻疹罹患歴や免疫の有無が明らかでない人は、予防接種を検討したほうがよいでしょう。

読まれた方はサインをしてください。ICT 委員は未読者に声掛けをお願います！